



# 「使用料引上げ」「図書館中部分館廃止」など4議案否決

## 示された議会の“良識”、動かした市民の声

4議案否決の快挙!! 各議員の態度											
※磯貝明彦議員は最終日欠席											
会派(○会長△副等)	議員名(敬称略)	図書館中部分館廃止	使用料手数料引上げ	議員期末手当追加	市長副市長教育長期末手当追加	あおいパーク民営化	誰でも保育	地域限定保育士	出張所廃止	補正予算	社会保障拡充請願
日本共産党 2人	○山口はるみ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	○大竹敦子	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
公明党 2人	△加藤厚雄	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	○大竹敦子	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
翔政会 2人	○大竹敦子	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	△加藤厚雄	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
みらい市民 クラブ5人	○鈴木みのり	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×
	△神谷悟	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×
	石川輝彦	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×
	藤田宇哉	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×
	杉浦文俊	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×
心政会 8人	○小林晃三	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	△藤浦伸介	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	磯貝忠通	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	生田 悠	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	中西里江	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	高木洋和	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	林田かなめ	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	生田綱夫	議長で採択不参加									
会派にぞく さない3人	岩月ひろし	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×
	長崎章浩	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	生田允夫	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
最終の可否		×	×	×	×	○	○	○	○	○	×

**全員反対は市長不信任**  
12月19日の12月議会最終日。小池友妃子市長の「財政非常事態宣言」に基づく「使用料・手数料引上げ」「図書館中部分館の廃止」の2議案は議員全員が反対し否決となりました。付託委員会でも「使用料議案」に賛成した議員も本会議で「市民の声」と反対に回りました。これは小池市長に対する事実上の不信任を突き付けたこととなります。

**議員 3役の期末手当追加支給も否決**  
人事院勧告に基づく期末手当追加引上げの議案も、議員へは全員反対。3役は、みらい市民クラブの5人が賛成、他の16人が反対し否決となりました。

**反省なしの市長、風呂無料、紙おむつまで削減強行**  
ところが小池市長は、事の重大さを理解していません。議決以外の、規程や要綱などで行なっている、社会教育団体使用料半額減免、65歳以上48枚の無料券、私学高校生授業料補助などの廃止、理容券、おむつ券など高齢者福祉削減などは撤回していません。

**給食費、水道料金、都**

**市計画税引上げ阻止を**  
今後3月以降に市民負担強化を計画しています。給食費、水道料金、都市計画税などの引上げを撤回させなければ市民のくらしは守れません。

**議会報告なしで「み袋有料化**  
1月15日にパブリックコメントを締め切ったごみ袋の有料化も、議会論議が鉄則なのに、勝手に令和9年度から3年間10枚110円。令和12年度から220円にすることを3月議会に提出予定です。

**原因明らか! 市長は対策を**  
財政難」と言うならばその原因は明らかです。法人市民税率を国が2014年から現在までの11年間12.3%から6%に半減したからです。令和6年では約40億円。7年では20億円も減額しているのに、市独自に実施できる現在の最高税率8.4%にもせず放置。市民にその急慢のツケを押し付けるなどともありません。病院の赤字も、国の診療報酬を20年間引下げが原因。すでに2025年の財源補填、来年度からの診療報酬引上げも決まっています。

**大反撃の2026年に**



山口はるみ議員

一般質問から

1、財政非常事態宣言の撤回を

9月24日小池友妃子市長が一方的に発令した「財政非常事態宣言」は机上の数字で市民の負担強化を押し付けるものです。関係団体への事前の説明は、削減内容と影響額を示すべき。との指摘に「おしゃべり会などで169名の参加者に説明した。関係団体にはこれから説明すると答えるだけでした。事前審査になる」と削減項目も影響額もしませんでした。

2、市民病院について

「非常事態宣言」での市民病院の状況についての質問には「診療報酬の引下げが原因」としながら具体的な対策や将来構想を示すことが出来ない市当局でした。山口はるみ議員は年約60億円の10%増額を病院団体が求めており国への増額要求こそ全力あげて市長先頭に取り組むべきと指摘

しました。今後15年間の病院再建を保健センターの移転計画と合わせて具体化し、市民の命と健康を守る病院として将来計画を示すことを求めました。病院のスタッフを不安にさらすだけの小池市長は姿勢を正せと求めました。

3、ごみ焼却場は現行の場所で

ごみ焼却場建替えに四苦八苦の市当局。10月23日と12月18日の「廃棄物処理方式等検討委員会」では6人の専門家から「民設民営は少数」「広域行政に縛られない」「カーボンゼロの方策を」など前向きな提案がされました。高浜市部長から「約35億円の手付金も確保出来ない」の発言で、2号地の県有地取得の資金確保がゆらぎます。現行の焼却場は約30億円で国交付金を受け10年間の延命工事が始まりました。さらなる延命化でつなぐ可能性も広がっています。



市民とともに図書館もおおいパークも守る日本共産党

2025年のしめくりに碧南市の「財政非常事態宣言」からくらしを守れと市民世論で「議会全員での否決」したことが全国に波紋を広げています。くらしと民主主義を守るために奔走した日本共産党。2026年も力いっぱいがんばります。



10/22 自治体キャラバンで補聴器補助を



10/20あおいパーク温室守って署名を市長に。市交渉も

政治は変わる。人間を搾取する資本主義は永遠ではない・・・この確信で政治を変えましょう。



10/9 新婦人の「秋の行動」



12/8教育長に 12/16 副市長に図書館守って。



10/10 ごみ焼却場は市民の声で

市民いじめの横暴は許さない

議会抜きで実施予定の削減おもな施策

削減事業	影響額（万円）	実施時期など
1 社会教育登録団体半額減免廃止	24,000,000	R 7 で廃止
2 次世代自動車購入補助	2,000,000	電気自動車など補助
3 小中幼PTA補助廃止	100,000	R 7 で廃止
4 美術館企画展1回減	10,000,000	R 7 で廃止
5 夢の教室廃止	200,000	R 7 で廃止
6 水族館特別展1回減	300,000	R 7 で廃止
7 スポーツ大会補助金2割減	80,000	R 7 で廃止
8 個別健康診査	1,000,000	喀痰検査400→500円 子宮がん検査700→1000円
9 高齢者無料入浴券	21,000,000	R 7 で廃止
10 敬老会等高齢者福祉	15,000,000	理容、消火器、おむつ券縮小
11 きらきらウオーク廃止	6,000,000	R 7 で廃止
12 私立高校授業料補助廃止	3,000,000	R 7 で廃止
13 あおいパーク大規模改修凍結		5年間凍結
14 中学校長寿命化計画凍結	478,000,000	トイレ改修など
15 南部プラザ改修凍結	370,000,000	R 7 - 9

高市早苗総理は台湾有事発言撤回を。議員定数削減止めよう

戦争放棄を掲げた平和憲法の日本で総理が「武力行使」を口に国内外に危険な影響が出ています。撤回しない高市氏は、国会議員の定数削減、非核3原則否定、安保3文書改定など戦後最悪の平和をおびやかす政治に国民の不安と怒りが広がっています。2026年、資本主義の行き詰まりから未来を切り開くために日本共産党は力をつくします。

大好評 申込はここから  
電子版しんぶん赤旗  
日曜版/月 990円  
日刊紙/月3, 407円

日本共産党碧南市議団



市議会議員  
山口はるみ  
☎42-8940  
三度山町 2-70-4



市議会議員  
磯貝明彦  
☎48-2718  
若松町 3-253



碧南市議会  
員団のホーム  
ページをご  
覧下さい

